

## (17) 事業者へのヒアリング (その4)

### ■ 経済団体による景観形成の取組

／中部経済同友会

#### 取組のポイント

- 中部経済同友会では「地域開発委員会（事務局／中部電力（株）」で景観形成の取組を行っており、提言だけでなく、実際の活動を実施している。
- 活動の1つとして、幹線道路の違反広告物の悉皆調査を行い、以下の結果を得た。
  - 「禁止区域」に違法な看板が多数設置。業種別では開業医の広告看板が多い。

#### 『美しいまちづくり行動計画』の策定・実施

- これまでの景観形成の担い手は主に行政と住民であったが、事業者もCSR（企業の社会的責任）と位置付け、周辺景観への配慮等により企業価値の向上を図るべき。中部経済同友会の「地域開発委員会」において『美しいまちづくり行動計画』を策定し、以下のアクションを実施。

【提言】 良いものが生き残る「淘汰の仕組み」の導入

【アクション】

- ☆ 会員企業の「自己診断チェック」実施（H16年11月、H18年1月の2回）
- ☆ 「企業版美しいまちづくりの手引き」作成・公表（H18年9月）



【提言】 行政・市民・企業による「景観行動ネットワーク」づくり

【アクション】

- ☆ 「花のおもてなし運動」
  - ・ H17年3月より名古屋市栄繁華街（桜通大津交差点）において花壇整備（花壇4箇所、会員自らが参加して年4回の花植を実施

☆ 「違反広告物」の撤去、美化活動の実施

- ・名古屋市のクリーンキャンペーンに参画

☆ 行政、経済団体、NPO等への働きかけ

- ・提言発表時に関係者に出向き、趣旨説明と協力を要請

<相手先>

愛知県、名古屋市、国土交通省中部地方整備局、愛知県商店街振興組合連合会、愛知建築士会、愛知県医師会、愛知県広告美術業共同組合、名古屋商工会議所、中部経済連合会 等

**【提言】** 空港・万博への連絡道路周辺を対象にした「野立て看板ゼロ運動」の展開  
**【アクション】**

☆ 名城大学水尾研究室と共同で、中部国際空港への連絡道路周辺を対象にした違反広告看板の実態調査を行い、結果を公表

(調査 H17 年 9 月、公表 H18 年 2 月)

- ・調査対象路線：6.2 km
- ・広告看板設置数 390 件、うち違法看板 350 件

業種別広告物の設置状況

業種	合計
医療	68(17%)
飲食	58(15%)
小売り	39(10%)
娯楽	37(9%)
観光	20(5%)
宿泊施設	18(5%)
不動産	16(4%)
建設	12(3%)
自動車	9(2%)
公共	9(2%)
・・・	・・・
合計	390(100%)

**中部経済同友会**

事業内容：中部地方の経済人を会員として諸々の活動を実施

本社所在地：愛知県名古屋市中区 10 番 19 号 商工会議所ビル 8 階